長野工業高等専門学校 開講年度 令和05年度 (2023年度) 授業科目 ハングルI 村目基礎情報 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日	⋿ छ ⊽	·	5 15 88 24 44		明寺/七字	A100		0000左座	: \	1∞ 1	- I.,	> #ill t		
野田田号			等于门子仪	(用舑干及	TTMU	5年段 (2	023年度	.)	技耒件日	<u> </u>	. ンソル 1		
接来 財政		削育報						T						
田野学科								+			-			
部別									別と単位数		位: 2			
照料書学教材 単位から学が、韓国語講座 初級 改訂 木の明著 ISBN978-4-336-05750-1 担当教育 要 湖珠 到達日標 文字 (ハングル) の書き方・標準語の発音を製得し、自国語との比較によって言語構造の違いにも興味を持たせ、韓国の風習や価値観など文化 に対する複数が関本と表現を送用する。 ループリック 埋態的な到達レベルの目安 標準的な到達レベルの目安 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 大きな記ができる。 ・ 「程準的な対達レベルの目安 標準的の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 大きな記ができる。 ・ 「程度の連歩方・方法 知 国間語を別かて学ぶ学生を対象にする。まず、文字 (ハングル) の書き方・標準語の発音を書得し、自国語との比較によって言語構造の温いを理解することを学が、									対象学年 5					
担当教皇 野連目標	開設期				1			週時間数		2				
到達目標		教科書/教材 基礎から学ぶ 韓国語講座 初級 改訂 木内明著							1978-4-3	336-05750-	-1			
マティー マティー 中学・	担当教員		裵 湖珠											
一プリック 理想的な到達レベルの目安 標準的な到達レベルの目安 標準的な到達レベルの目安 神国語の基本子音と母音を書く事 神国語の基本子音と母音を書く事 神国語の基本子音と母音を書く事 神国語の基本子音と母音を書く事 神国語の基本子音と母音を書く事 かできない。	到達目標	票												
理想的な到達レベルの目安 標準的な到達レベルの目安 未到達レベルの目安 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 特別語の基本子音と母音を書く事 大学科の到達目標項目との関係 教育方法等 横国語を引きてきる。	文字 (八)に対する理	ングル) の 理解が図れ	書き方・標準 る視聴覚教	集語の発 材を活用	音を習得し, する.	自国語の	との比較に、	よって言語	構造の違	いにも興味を	を持たt	せ, 韓国の風習	習や価値観など文化	
評価項目1	ルーブリ	ノック												
学科の到達目標項目との関係 教育方法等 概要				理想	的な到達レ	ベルの目	安	標準的な致	到達レベノ	レの目安	5	未到達レベルの	D目安	
教育方法等 概要	評価項目1			や韓国語で数字を言える事、簡単				や韓国語で数字を言える事ができ			″≠ ±		子音と母音を書く事	
教育方法等 概要	学科の至	達目標I	夏目との 関	関係										
よって言語構造の違いを世解することを学ぶ。 授業方法に基本的には講義を中心とするが韓国の文化や歴史にも触る事が出来るようにDVD感想や実習も有り ・適宜、レボート課題を課すので、期限に遅れず提出すること・ なお、この料目は学峰性が科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事後学習として課題等を与える。 注意点				<u> </u>										
・授業方法は基本的には講義を中心とするが韓国の文化や歴史にも触る事が出来るようにDVD感想や実習も有り ・適宜・レボート課題を課すので、期限に遅れず提出すること。 なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事後学習 として課題等を与える。 〈成婚評価 訓練(60%)およびレポート課題(10%), 小テスト (20%) 学習態度 (10%)合計100点満点で評価し、合計 の(5歳以上を獲得した着を合格とする。 〈オフィスアワーン 必要に応じてメールで対応 授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業 担選 オリエンテーション □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業 「ルングル文学の仕組みやハングルの由来に対して勉強 する。 「講覧・教育・子音の基本の 読み書き」 「3週 靖国語の発音① この受達目標 コリエンテーション は関語の発音② 発音の変化 「4週 韓国語の発音③ 発音で変化 「4週 韓国語の発音③ 発音の変化 「4週 韓国語の発音③ 発音の変化 「5週 挨拶・韓国の地図 基本的な挨拶文と韓国の地名を習う。 「5週 類13歳・第2課 「「~は、~です、~が、~ですか」練習問題 「10週 郷国映画鑑賞 (前部) 映画を通して韓国人の風習、考え方を理解する 関語映画鑑賞 (前部) 映画を通して・部的な対話のスピードを聞く 「1.2週 第3課・第6課 「しますか」を習う 同週 韓国映画鑑賞 (後部) 映画を通して・部的な対話のスピードを聞く 「1.2週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 精理映画鑑賞 (後部) 映画を通して・前的な対話のスピードを聞く 「1.2週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 がアルの統約パターン が形のまとめ 「独国映画鑑賞 (後部) 映画を通して・前的な対話のスピードを聞く 「第7章、手祭課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 がアルの統約パターン が形のまとめ 「東京課・第8課 「~です、~ます」を習う 「1.2週 に対して・新聞な対話のスピードを聞く 「~です、~ます」を習う 「1.2週 に対して・新聞な対話のスピードを聞く 「~です、~ます」を習う 「1.2週 に対して・新聞な対話のスピードを聞く 「~です、~ます」を習う 「1.2回 第9課・第10課 時計を読む事を習う	概要 韓国語を初めて学ぶ学生を対象にする.まず,文字(ハングル)の書き方・標準語の発音を習得し,自国語とのは よって言語構造の違いを理解することを学ぶ.										自国語との比較に			
として課題等を与える。	・授業方法は基本的には講義を中心とするが韓国の文化や歴史にも触る事が出来るようにDVD感想や実習も ・適宜、レボート課題を課すので、期限に遅れず提出すること。 授業の進め方・方法													
注意点			として記	果題等を-	与える.									
授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業 授業計画 □	注意点		の6割以	!上を獲得	引した者を合	格とする	٠.	0%), 小テ)	スト (20	1%) 学習態	芟(10	%)合計100点	満点で評価し、合計	
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業 授業計画 週 授業内容 週ごとの到達目標	授業の原	 計中・履何												
授業計画 週 授業内容 週ごとの到達目標					ICT 利用			□ 遠隔接			I	□ 実務経験の	ある教員による授業	
週 授業内容 週ごとの到達目標		1,,,, -			20. 13/13			1 ~211111	()(),3//6				03 0 3,75(1001 0 3,75)	
週 授業内容 週ごとの到達目標	运業計 理													
184	以未可匹	<u> </u>	温	运業内	 灾				涯	ブレの到達	日煙			
1stQ 韓国語の発音① 京高、 演音、 演音、 演音、 演音、 演音、 演音、 演音、 演音、 演音、 表音で基本の 読み書き、 パッチム 表音の変化 表音の変化 表音の変化 表音の変化 表本的な挨拶文と韓国の地名を習う。 表音の変化 表本的な挨拶文と韓国の地名を習う。 (一は、、です、、、が、、ですか」 練習問題 表語、 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表				1又未73	投票内容									
1stQ 韓国語の発音① 読み書き 合成母音、終音で基本の 読み書き パッチム 名週 韓国語の発音③ 発音の変化 基本的な挨拶文と韓国の地名を習う. 「一は、~です、~が、~ですか」練習問題 7週 家族の呼称 韓国では家族の呼び方に対して習う. 8週 第3課・第4課 指示代名詞を習う 10週 韓国映画鑑賞(前部) 映画を通して韓国人の風習、考え方を理解する 11週 韓国映画鑑賞(後部) 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く 12週 第7課・第8課 「~です、~ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 15週 試験 16週 第9課・第10課 時計を読む事を習う 評価割合 武験 小テスト 平常点 レボート その他 合計		1stQ	1週	オリエ	オリエンテーション									
1stQ 1stQ 2stQ 2stQ			2週	韓国語	韓国語の発音①									
1stQ 韓国語の発音③ 発音の変化 接拶・韓国の地図 基本的な挨拶文と韓国の地名を習う。 信週 第1課・第2課 「〜は、〜です、〜が、〜ですか」練習問題 7週 家族の呼称 韓国では家族の呼び方に対して習う。 8週 第3課・第4課 指示代名詞を習う 10週 韓国映画鑑賞(前部) 中画を通して韓国人の風習、考え方を理解する 11週 韓国映画鑑賞(後部) 中画を通して一般的な対話のスピードを聞く 12週 第7課・第8課 「〜です、〜ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 16週 第9課・第10課 時計を読む事を習う 評価割合 正成の 下で点 上ポート その他 合計 日本の 日本の			3週	韓国語	韓国語の発音①				合語	合成母音,終音で基本の 読み書き、パッチム				
おります 接拶・韓国の地図 基本的な挨拶文と韓国の地名を習う。 6週 第1課・第2課			4调	韓国語の発音③						 				
新り割 1 第1課・第2課														
7週 家族の呼称 韓国では家族の呼び方に対して習う。 8週 第3課・第4課 指示代名詞を習う 9週 第5課・第6課 「します・しますか」を習う 10週 韓国映画鑑賞(前部) 映画を通して韓国人の風習,考え方を理解する 11週 韓国映画鑑賞(後部) 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く 12週 第7課・第8課 「~です,~ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 16週 第9課・第10課 時計を読む事を習う 15週 試験 16週 第9課・第10課 日前を読む事を習う 15週 試験 日前を読む事を習う 15週 試験 日前を読む事を習う 15週 対験 日前を読む事を習う 15週 対象 日前を読む事を習う 15回 対象 日前を記述する 日述を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日前を記述する 日述														
INJURY 8週 第3課・第4課 指示代名詞を習う 2ndQ 第5課・第6課 「します・しますか」を習う 10週 韓国映画鑑賞(前部) 映画を通して韓国人の風習,考え方を理解する 11週 韓国映画鑑賞(後部) 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く 12週 第7課・第8課 「~です,~ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 時計を読む事を習う 評価割合 試験 小テスト 平常点 レポート その他 合計														
9週 第5課・第6課	前期													
2ndQ 韓国映画鑑賞(前部) 映画を通して韓国人の風習,考え方を理解する 2ndQ 韓国映画鑑賞(後部) 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く 12週 第7課・第8課 「~です,~ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 其数詞と固有数詞を習う 15週 試験 評価割合 評価割合 財験 試験 小テスト 平常点 レポート その他 合計														
2ndQ 11週 韓国映画鑑賞(後部) 映画を通して一般的な対話のスピードを聞く		2ndQ												
2ndQ 第7課・第8課 「~です, ~ます」を習う 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 時計を読む事を習う 評価割合 以テスト 平常点 レポート その他 合計									·					
2ndQ 13週 /形の縮約パターン /形のまとめ 14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 時計を読む事を習う 評価割合 以テスト 平常点 レポート その他 合計														
14週 数字 漢数詞と固有数詞を習う 15週 試験 時計を読む事を習う 評価割合 以テスト 平常点 レポート その他 合計										·				
15週 試験 16週 第9課・第10課 時計を読む事を習う									- 1	, ,				
16週 第9課・第10課 時計を読む事を習う										大女型には、日女型で自ノ				
評価割合 試験 ルテスト 平常点 レポート その他 合計				+	. 笞10≡				n+	上 時計を読む事を習う				
試験 小テスト 平常点 レポート その他 合計	== /== == 1 0		10週	かフホポ ⁺ カカエUホホ					時	fa「を読む事	で省つ			
	評価割合												T	
総合評価割合 60 20 10 10 0 100 100											<u> </u>	合計		
	総合評価的	割合	60				10					100		
配点 60 20 10 10 0 100		- 1			20 10			10						